

## 第5章 計画の体系

### 基本理念 『暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田』

基本目標	推進施策	目標の実現に向けた取り組み
<b>Ⅰ 共に支え合い、 地域が つながる「まち」</b>	1 地域で支え合うしくみづくり	(1)生活課題の発見、共有、協働の仕組みづくり
		(2)多様な主体による生活支援や居場所づくり
		(3)学区・地区社会福祉協議会による地域活動の推進
	2 地域福祉の拠点づくり	(1)コミュニティ振興会による地域づくり活動の推進
		(2)自治会活動の推進
		(3)ボランティア、公益活動団体等との協働によるまちづくり
	3 災害等に備えた支援体制の構築	(1)災害時要援護者等への避難の支援
		(2)地域での見守り体制の充実
		(3)地域の防犯体制の充実
<b>Ⅱ 誰もが安心して生活できる、 福祉が つながる「まち」</b>	4 地域で安心して生活するための支援	(1)総合的な支援体制の構築
		(2)地域包括ケアシステムの推進
		(3)地域で子育てを支援する環境づくり
	5 生活の困りごとを抱える人への支援	(1)生活困窮者の自立支援
		(2)障がい者の自立や社会参加の推進
		(3)特別な支援を必要とする子どもをきめ細やかに支える環境づくり
	6 再犯防止の推進	推進計画 再犯防止
(2)市民理解の深化		
7 成年後見制度の利用促進	促進計画 制度利用 成年後見	(3)民間団体との連携強化と相談支援体制整備
		(1)市民理解の深化と担い手確保
		(2)地域の相談支援体制整備
<b>Ⅲ ひと・こころを育て、 未来に つながる「まち」</b>	8 福祉の心を育むまちづくり	(1)心のバリアフリーの推進
		(2)福祉意識の醸成と福祉教育の推進
	9 地域力向上にむけた人材育成	(1)地域福祉を支える担い手の発掘、確保、育成
		(2)子どもたちの福祉への意識を高めるための環境づくり
	10 健康づくりの推進	(1)健康寿命の延伸
		(2)こころの健康づくりの推進
(3)高齢者の自立支援・介護予防の推進		

～社会包摂による共生社会の実現を目指して～

具体的取り組み
①生活課題の発見、共有、協働の仕組みづくり
①総合事業の推進 ②生活支援体制の整備 ③支え合いの除雪体制づくり
①新・草の根事業の充実
①地域計画(地域ビジョン)の策定
①自治会内の交流事業の推進
①公益活動への支援 ②ボランティアの担い手育成
①個別避難計画の作成 ②福祉避難所等の整備
①高齢者等の見守り体制の充実(見守りネットワーク) ②孤立・孤独死への対応
①防犯体制の整備促進 ②消費者トラブルの防止
①福祉相談支援体制の充実と連携強化
①地域包括支援センターの体制強化 ②認知症施策の推進 ③医療と介護の連携
①子ども家庭総合支援拠点の整備 ②妊娠・出産、子育て期の相談体制の充実
①自立支援施策の推進 ②貧困連鎖の防止
①障がい者の就労支援 ②障がい者の社会参加への支援 ③地域生活支援拠点等の整備
①児童虐待への対応 ②障がい児への支援 ③子どもの貧困対策と支援 ④ひとり親家庭の自立支援
①住居の確保 ②就労支援や社会参加の促進 ③保健医療・福祉サービスの利用促進
①差別意識の除去 ②犯罪者特性への理解 ③広報・啓発活動の推進
① 民間ボランティアの活動に対する支援の充実 ②社会復帰支援ネットワークの構築
① 広報・周知 ②後見人受任者等の確保・支援
①権利擁護の地域連携ネットワークの構築 ②成年後見支援センターの設置
①市長申立の取り扱いの明確化 ②利用助成の実施
①共生社会への対応(差別解消、合理的配慮)
①企業等の社会貢献 ②学校等と連携した取り組みの充実 ③出前講座、体験学習の実施
①地域福祉のリーダー育成 ②東北公益文科大学との連携(社会福祉士・コーディネーター養成)
①地域活動への参加の促進 ②福祉活動体験、学習機会の提供
①食生活や生活習慣の改善 ②各種健康教室の取り組み ③歯と口腔の健康づくりの推進
①自殺やうつ病予防の知識の普及・啓発
①高齢者の自立支援・介護予防の推進 ②保健事業と介護予防の一体化作業の推進

